

家政学部 生活デザイン学科
社会人選抜Ⅰ期・編入学選抜Ⅰ期
社会人編入学選抜Ⅰ期

家政学部 栄養学科
社会人選抜Ⅰ期・編入学選抜Ⅰ期
社会人編入学選抜Ⅰ期

Ⅰ

(1)	(2)	(3)
なげき	こちょう	うる(んだ)
(ア)	(イ)	(ウ)
絶	打開策	過保護

Ⅱ

横書き

5

10

今	は	自	分	自	身	が	行	き	詰	ま	っ	て
15				20								25
し	ま	っ	て	い	る							

Ⅲ

(解答例①)感情のままに発言をすれば、話はややこしくなる。それでは解決には至らないどころか、モンスターペアレントとして扱われ、解決の道は遠ざかるばかりである。

(解答例②)私たちは息子の命を守ろうと必死なのに、相手は親をなだめることしか考えていないこと。

Ⅳ

省略

問1 豆腐、納豆、味噌、豆乳、醤油、油揚げなど

問2

・誤字脱字といった基本的な文章作成能力

以下、文章として論旨がまとまっているかも踏まえて、

- ・大豆ミートの認識
- ・SDGsに関する知識の有無
- ・グラフから動物(特に牛肉)に対する大豆の有用性を具体的数値で示すことができる

以上を総合的に評価する。

家政学部 栄養学科
一般選抜Ⅲ期

問1

男性	女性
8.48	11.64

問2

・誤字脱字といった基本的な文章作成能力

以下、文章として論旨がまとまっているかも踏まえて、

- ・フレイルの知識の有無
- ・フレイルの中でも身体的フレイルへの対策として、良質なタンパク質摂取が最も重要であり、さらにその働きをサポートするビタミンの重要性の認識の有無

以上を総合的に評価する。

国語

I	問一	a	b	c	d	e	問二	x	y
		網羅	切迫	顕著	厳密	連鎖		そかい	き
	問三	イ	問四	エ	問五	オ			
	問六	ある価値観に基づく特定のものの				そうでないもの			
		食品添加物				タバコ			
	問七	ウ	問八	イ	問九	エ			
	問十	リスク対応とは原因をつぶして生起確率を下 げることを、多額の費用をかけてもそれに 見合う効果が期待できない場合には、その出 来事が起こったときに被害を小さくする方が 合理的であると判断することになるから。							
	問十一	エ	問十二	費用					

II	問一	a	b	c	問二	x	y	問三	ウ	問四	エ	問五	オ
		励	本末転倒	気概		かいま	はか						
	問六	イ	問七	オ	問八	エ	問九	ア	問十	オ			
III	問一	イ	問二	ウ	問三	エ	問四	帝	問五	オ			
	問六	エ											

英語

I	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10
	A	3	4	1	2	2	1	2	4	2
	問11	問12	問13	問14	問15					
	A	2	2	4	1	3				
	問1	問2	問3	問4	問5					
	B	3	2	3	5	2				
II	問1	問2	問3	問4	問5					
	3	2	1	3	1					
III	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)					
	A	4	5	1	2	3	B	2		
IV	①	②	③	④	⑤					
	A	4	2	1	4	3	B	D		
	C	1	D	(域) 地元の人々						
	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[6]	[7]			
	E	T	F	T	F	T	F	F		

数学

1

ア	イ	ウ
3672	0	$\frac{15}{2}$ または 7.5

2

エ	オ	カ
$\frac{1}{216}$	$\frac{49}{216}$	$\frac{43}{216}$

3

キ	ク	ケ	コ
30(°)	1 : 2	$10(\sqrt{3}+1)$ または $10\sqrt{3}+10$	$2\sqrt{2}$

4

サ	シ	ス
$7(\sqrt{2}+2)$ または $7\sqrt{2}+14$	$\frac{5\sqrt{2}}{4}$	4 (個)

5

セ	ソ	タ	チ
$(x-\frac{7}{2})^2-\frac{1}{4}$	$x(2a-x)$ または $-x^2+2ax$	$0 < x < 2a$	$0 < y \leq a^2$

6

ツ	テ	ト
30 (個)	1, 5, 25	9 (個)

生 物

I

問 1	①	②	③	④	⑤
	細胞膜	真核細胞	ミトコンドリア	葉緑体	細胞質
	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
	染色体	DNA	液胞	細胞壁	原核細胞

問 2	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
	ATP	呼吸	二酸化炭素 (CO ₂)	光合成	でんぷん

II

問 1	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
	CGT	ACG	UUG	UGC	CGU	AAC

問 2	(7)	(8)	(9)
	アラニン	ロイシン	システイン

問 3	(10)	(11)
	終止コドン	開始コドン (メチオニン)

問 4	転写
-----	----

問 5	翻訳
-----	----

III

問 1	①	②	③
	中枢神経系	末梢神経系	自律神経系

問 2	(1)	(2)
	交感神経	副交感神経

問 3	(1)	(2)	(3)	(4)
	内分泌系	ホルモン	受容体	視床下部

問 4	恒常性 (ホメオスタシス)
-----	---------------

IV

問 1	(1)
	優先種

問 2	(2)
	荒原

問 3	(3)
	遷移 (植生遷移)

問 4	(4)
	ギャップ

問 5	(5)
	雨緑樹林

問 6	(6)
	森林限界

問 7	(7)
	環境形成作用

問 8	(8)
	栄養段階

問 9	(9)
	間接効果

問 10	(10)	(11)	(12)
	富栄養化	アオコ (水の華)	赤潮

国 語

I	問一	a	b	c	d	e				
		帆布	喚起	会得	侮	苦肉				
	問二	x	y	z	問三	①	②			
		むぞうさ	ふうさい	あば		他	力	本	願	
	問四	エ	問五	オ	問六	ウ	問七	エ	問八	ア
	問九	マゴマゴ				問十	オ			
	問十一	人に手伝ってもらわなければならぬ。ゴミ箱にポットのととも、手助けする人を成長させる存在としての価値づけを与えるということ。								
	問十二	エ								
II	問一	a	b	c						
		理不尽	示唆	類比						
	問二	x	y	問三	エ	問四	オ	問五	ア	
		おちい	きゅうち							
	問六	蛇	問七	ウ	問八	ウ	問九	エ	問十	イ
III	問一	やまとうた		問二	エ	問三	ア	問四	イ	
	問五	エ	問六	オ						

英 語

I	A	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10
		3	2	3	3	1	3	2	3	4	2
	A	問11	問12	問13	問14	問15					
		4	3	1	2	2					
	B	問1	問2	問3	問4	問5					
		3	1	3	1	5					

II	問1	問2	問3	問4	問5
	4	3	5	1	2

III	A	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
		3	1	5	2	4
	B	4				

IV	A	①	②	③	④	⑤
		4	3	2	1	4
	B	(1)	(2)	(3)	(4)	
		2	1	3	4	
	C	5				

D	their traditional water wells または water wells または wells					
---	--	--	--	--	--	--

E	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[6]
	T	T	F	F	T	F

数 学

1	ア		イ	ウ	エ
	$(x,y) = (1,7),(4,2)$		210	31101	1046

2	オ	カ	キ
	18	10	9

3	ク	ケ	コ
	$2\sqrt{2}$	$2:\sqrt{2}:\sqrt{3}$ または $\sqrt{2}:1:\frac{\sqrt{6}}{2}$	$\frac{\sqrt{2}(\sqrt{3}-1)}{4}$ または $\frac{\sqrt{6}-\sqrt{2}}{4}$

4	サ	シ	ス
	$\sqrt{3}-1$	$\frac{3(\sqrt{3}+1)}{2}$ または $\frac{3\sqrt{3}+3}{2}$	$\frac{3-\sqrt{3}}{2}$

5	セ	ソ	タ
	x方向に+2, y方向に0 または x方向に+2	3	1:3

6	チ	ツ	テ	ト
	チェバの定理	180°	外角	斜辺

生 物

I

問 1	①	②	③	④	⑤
	細胞	DNA	ATP	呼吸	グルコース
	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
	ミトコンドリア	光合成	葉緑体	クロロフィル	でんぷん

問 2	(1)	(2)	(3)
	基質	基質特異性	触媒

II

問 1	①	②	問 2	③	④	⑤
	糖 (デオキシリボース)	二重(二本鎖)らせん		T	G	シャルガフ

問 3	⑥	問 4	⑦	⑧
	半保存的複製		AUG	メチオニン

問 5	⑨	⑩	問 6	⑪	⑫
	セントラルドグマ	クリック		間	M(分裂)

III

問 1	①	②	③	④	⑤
	リゾチーム	好中球	マクロファージ	樹状細胞	食作用
	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
	自然	適応(獲得)	リンパ球	B細胞	T細胞

問 2	日和見感染	問 3	アナフィラキシーショック

IV

問 1	食物連鎖	問 2	A	B	C	D	E	F	G
			[5]	[4]	[2]	[7]	[6]	[1]	[3]

※BとCは順不同

問 3	E, F, G	問 4	減少する	E, F, Gの増加により岩礁が占拠され、藻類が定着できなくなるため。

問 5	間接効果	問 6	キーストーン種

令和8(2026)年度

技能特待生選抜（書道・実技方式）※大学のみ

同窓生子女推薦選抜・特待生選抜Ⅱ期（保育者養成支援）※短大のみ

解答例

国語

	a	b	c	d	e
問一	刷新	弾劾	絡	応酬	一介

	x	y	z
問二	かんか	こうせつ	じゅんしゅ

問三	エ	問四	エ	問五	エ	問六	ウ	問七	オ	問八	ア
----	---	----	---	----	---	----	---	----	---	----	---

問九	一七世紀後半のフランス社会には会話が人々の地位や政治を左右するという社会的な文脈があり、同時期のフランスで生じた美術論や絵画論が、同様に会話を重視する文化に基づいているのは当然であるということ。
----	---

問十	エ	問十一	頭	問十二	オ	問十三	イ	問十四	オ	問十五	万
----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

問十六	権	威	問十七	ウ
-----	---	---	-----	---